



あかるく元気な子 だれにも親切な子 しっかり考える子 ことばを大切にする子

初心忘るべからず



○新学期が始まり、学校にまた、子どもたちのにぎやかな声もどってきました。入学式では、かわいい 1 年生を迎えることができ、全校児童 37 名の 1 年間が始まりました。『あかるく元気な子』の言葉通り、朝、登校してくるときや下校会を終えて帰るとき子どもたちのあいさつの声が、とても明るく元気に聞こえています。



○この写真は、登校後の子どもたちの写真です。桜の花びらが辺り一面に散り始めた頃から、その散った花びらを 5, 6 年生が掃除するようになりました。雨が降った後で地面に花びらが張り付いていても、友達と楽しそうに会話しながら箒を動かしています。

○明るく元気なあいさつや自主的に掃除をする姿は、何を物語っているのでしょうか。昨年より一つ大きくなった自覚でしょうか、自分たちがやらなければならないという責任感でしょうか。

○ある教室をのぞいてみると、こんな掲示がしてありました。



一人一人のめあてが書かれています。

学習面：計算を間違えないようにする。字をきれいに書く。ちゃんと座って勉強する。

生活面：規則正しい生活を送る。早寝早起きをがんばる。大きな声であいさつをする。掃除をがんばる。

体力面：サッカーでシュートを決める。一輪車で遠くまで乗れるようになる。一輪車のメリーゴーランドを 20 回できるようになる。たくさん走る。速く走れるようになる。

○始まったばかりの平成 29 年度。子どもたちもやる気いっぱい、何事にも一生懸命取り組むぞという意欲があふれています。薄緑色の桜の若葉やメタセコイアの若葉が、濃い緑色の大きな葉に成長していくように、今の時期のこの初心を忘れず、人としてますます大きく成長してほしいと願っています。家庭でも、子どもたちに「今日も良い日だったな」という満足感、「よし、また明日頑張るぞ」というやる気を与えていただけるような声かけをよろしくお願いします。

